

利用者等の意見の募集結果について

1 概要

運賃制度・取組は、市民の暮らし等に深く関わる重要なものであることから、実施に当たっては、公共性や透明性のある決め方や、利用者・地域のニーズにしっかりと応えていくことが求められます。このため、運賃協議会での議論に先立ち、利用者等の意見を反映させることを目的として、事前に意見募集を行い、その結果を整理しました。

2 募集方法

市ホームページ上でウェブアンケートを実施し、SNS やチラシの配布などを通じて周知を図りました。

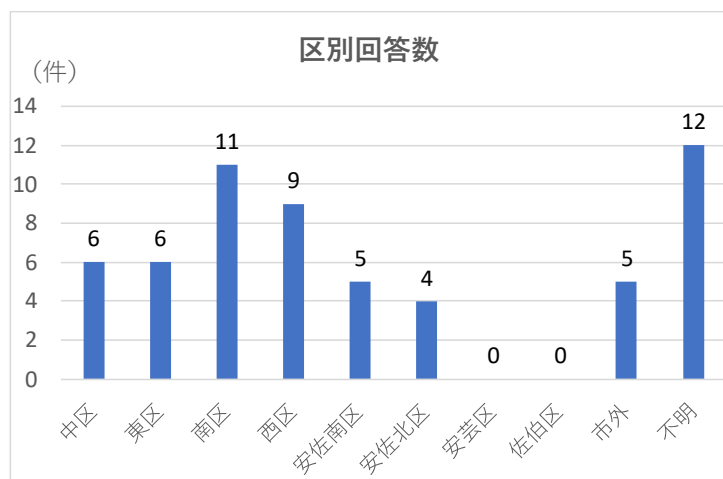
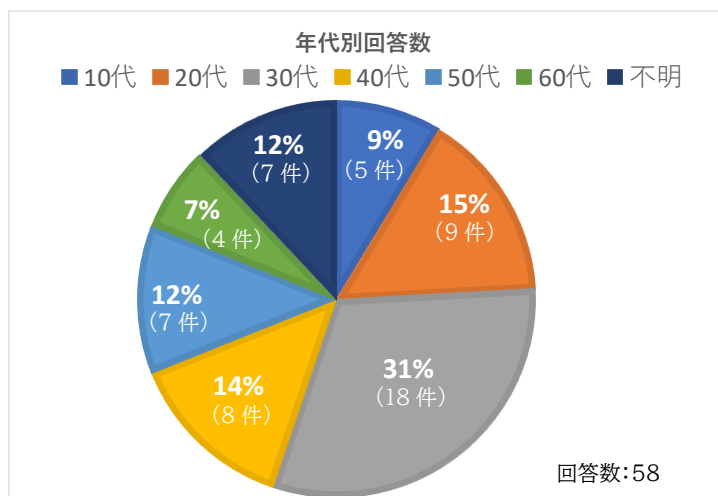
3 回収数 **58件**

[募集期間：令和7年10月1日(水)～令和7年10月14日(火)]

(注)回答いただいた皆様の貴重なご意見をもとに集計しておりますが、回答数が限られているため、結果は参考情報としてご覧ください。

4 主な結果内容

(1) 回答者の属性



意見募集のチラシ

(2) 議題1「「デジタルシティパス」の利用可能時間の変更（期間限定）について」に関する意見

【質問項目】 「デジタルシティパス」の利用時間を延長すること

【回答結果】 「よいと思う」 53件 (91%)、 「よくないと思う」 5件 (9%)

【主な意見】

- ・ 休日の利用についてはまだ時間を延長しても良いかと思います。8時間ではなく10時間とかでも良いのでは。
- ・ スマホを持ってない人も利用できる紙ベースのサービスも必要ではないか。

(3) 議題2「運賃協議会での協議を要しない軽微な事案について」に関する意見

【質問項目】 運賃協議会での開催を要しない軽微な事案として定めること

【回答結果】 「定めてもよい」 53件 (91%)、 「定めるべきではない」 5件 (9%)

【主な意見】

- ・ 迅速かつ柔軟に変更できることは重要だと思いますので、ぜひ検討をお願いします。
- ・ 事案2-4（新たな決済手段を追加する場合）は、利用者への影響が大きいことから、利用者への配慮にご留意願います。

(4) 参考（その他の主な意見）

【企画乗車券に関すること】

- ・ 割安にこだわらなくていいと思います。利便性のほうに振ってほしい。
- ・ デジタルシティパスが発売されているMOBIRY TRAVELについて、ログアウトまでの時間が短い。長くしてほしい。アプリ版がなく日常使いには不便。いちいちチケットを表示させるのは面倒。MOBIRY DAYSで一日乗車券を発売してはどうか。観光客向けと地元民向けのチケットが混在していて分かりづらい。

【運賃に関すること】

- ・ 市民には近距離で利用するのに高い。220円に値下げしてほしい。わかりやすい基幹バスの新設をして頂きたい。
- ・ 市内をまわる循環バスについては、運賃を安くしたりするべきではないかと思います。時間帯によりだれも乗車していないバスも見受けられます。市内ですぐ近くに行く場合も、安くしてもいいのではないのでしょうか。利用率を上げる事も考えるべきだと思います。

【決済システムに関すること】

- ・ バス会社ごとに支払いシステムが全く違うので使いづらいです。
- ・ ICOCAの割引の有無が事業者によって異なるのを統一すべき。

【公共交通全般に関すること】

- ・ 市民優先での公共交通にしてほしい。観光客が増えることはいいことであるが、通勤通学で大きな荷物を持った方が乗ると大変なことになる。京都で問題になっているのはご存知だと思います。
- ・ 市民だけでなく、市外から来られる皆さん（外国からの方を含めて）の為に、分かりやすく利用しやすい利用方法確立すべき。バス会社によって交通系ICの乗り方や運賃割引、チャージの可否が違うということがあってはならないはず。バス協調・共創プラットフォームひろしまの存在意義がない。